



鹿屋市立田崎中学校 田崎中だより

校訓「向学・協力・自律・奉仕」

第6号 令和6年11月13日

発行・文責：校長 竹崎 賢一

11月に入り、さすがに秋の気配が漂いだすのではと期待していましたが、一向に、その兆しは見えず、相変わらず暑い日が続いています。秋の夜長、物思ふ秋、秋冷、秋寒、日本には秋を形容することばがたくさんありますが、昨今の気候をみると、そんな、秋を楽しむという心持がなくなっていくのではないかなという危惧をいだきます。秋という季節は、それまでの、うだるような夏の暑さから解放されるよろこびであるとともに、やがてくる、厳しい冬の寒さを覚悟する辛さでもあります。そんなクッションのようなグラデーションのような、心の余裕のような季節がなくなったら。そんなことを、しみじみ思う今日でした

◎ あいさつ一つ

こんな言葉があります。「凡事徹底」。「ぼんじっていい」と読みます。「特別なことではなく、ごく平凡なことを徹底してやり抜く」という意味だそうです。当たり前のことを、当たり前にできるか、徹底してできるか。ものごとを成し遂げられるかどうかは、それにかかっているということだそうです。いい言葉だと思います。

毎朝、立哨指導を行いながら、この凡事徹底のことを思います。あいさつ一つ。何も特別なことではなく、その日初めて会う人に、「おはようございます」とあいさつする。徹底という言葉が、大げさに聞こえてしまうくらい、何気ない、当たり前の、本当に凡事です。しかしながら、この何気ない、あいさつ一つ、これができるのとできないのとでは、大きな違いがある、そう思うのです。

いろんな人がいます。元気よくあいさつする人、会釈を交えながらあいさつする人、立ち止まってあいさつする人、走りながらすれ違い間際にあいさつする人、ありがとうございますという言葉添えてくれる人もいます。立哨指導をしていることに対する謝意なのでしょう。そんな、いろんなあいさつが返ってくるとき、気持ちがよくなります。よし今日もがんばるぞ、そんな気持ちになります。

本校では、生徒会が企画募集し、決定したあいさつの合い言葉として「ド・レ・ミのあいさつ」を意識しながら活動しています。「ド：どんなときも、レ：れいぎたたく、ミ：みんなに」あいさつ。この「ド・レ・ミのあいさつ」が、本校の伝統として、全校生徒が実践できるようになることを期待しています。学校の中だけでなく、家庭で、地域で、凡事「ド・レ・ミのあいさつ」が徹底されることが大切です。

何かを成し遂げるには、良好な人間関係を築くことは必要不可欠です。良好な人間関係を築くには、良好なあいさつは必要不可欠です。良好なあいさつをかわし、気持ちのよい朝をスタートさせること、それなくして、充実も、成功も、感動も生まれてこない、そう思います。

凡事徹底、まずは家庭から、まずは大人から。すべては、子どもたちの明るい未来のためですね。

◎ 進路指導について

11月12日（火）から、3年生対象の三者面談が始まりました。この三者面談では、生徒たちの進路実現に向けて、本人・保護者・学校職員の三者で受検志望校の確認等が行われます。

直接的には、志望する高校に対しての合格・不合格が話題になりがちですが、学校としては、この進路選択を、人生という視点で考えてほしいと考えています。

自分の思い描く人生を実現させるために、何を学ぶのか、それはどこで学ぶことができるのか。そういう視点で、上級学校を選択してほしい、選択すべきであるということなのです。

まずは自分の人生を、しっかりと考えてほしい。どのような社会人になりたいのか、どのような職業人になりたいのか、それを実現させるためには、はたして今の自分のありようでいいのか。自分に不足しているものは何なのか。

1・2年生の頃から考えておくことで、今を充実させることができます。何にせよ、「いざ」というときのための「いま」。「いざ」というときのために「いま」をがんばる。大切なのは「いま」です。

【11月】

15日	(金)	生徒朝会（新生徒会任命式）
16日	(土)	科学の祭典inかのや
21日	(木)	市生活指導研究協議会研究大会 後期中間テスト期間部活動停止
22日	(金)	全校朝会
23日	(土)	㊦勤労感謝の日
25日	(月)	職員研修
26日	(火)	後期中間テスト①(~27日)
28日	(木)	生徒会専門委員会
29日	(金)	生徒朝会

【12月】

5日	(木)	芸術鑑賞会
6日	(金)	全校朝会
13日	(金)	1・2年学年学級PTA
14日	(土)	土曜授業 人権学習
24日	(火)	2学期終業式